

DANCHI TIMES



▲緊張の一投。ギャラリーも固唾を飲んで見守ります

4月22日、集会所で「カーリンコン体験会」を開催し、11人が参加しました。カーリンコンは、カーリングに似たスポーツで、2チームに分かれて、フロアの上を滑らせるように円盤(ディスク)を投げ、的(ポイント)への近さを競います。投げる動作はもちろん、投げたディスクを各自回収する動きも全身を使います。また、一投ごとに化する状況の中で攻め方を考えたり、チームごとの点数を計算する作業は、頭の体操になるので、フレイルや認知症の予防につながるとして注目を集めています。

体験会は試合形式で、気軽に奥深いカーリンコンの魅力を伝えます。狙ったところに投げるのが難しく、手前に落ちたり、滑りすぎたり、他の円盤に当たって軌道が変わるなど、一投一投で試合が展開し、ギャラリーからも声が上がります。初対面のチームメイトとも次第にゲームを通じて友達のような距離感で言葉を交わし、ナイスプレーにはみんなでガッツポーズ。

サークル化に向けて住まいセンタースタッフからコート作り方などアドバイス。今後は週1回の定期的な活動を行う予定です。

ニュースポーツに興味津々 大盛り上がりの カーリンコン体験

📍 新千里北町
(大阪府豊中市)



▲的と円盤の距離を測り、得点を計算します



▲「モルック」と呼ばれる木の棒を投げてピンを倒します

5月14日、平城第2の集会所前グラウンドで中登美第3、奈良学園前・鶴舞のモルックサークルのメンバーを招待し、3団地対抗大会を開催しました。モルックは、木の棒を投げて並べられたピンを倒して点数を競うスポーツです。

当日集まったのは、総勢で40人ほど。チームを作り、トーナメント形式で試合を行いました。交互に棒を投げ、倒したピンの数などで得られる得点を先に50点獲得したチームが勝利です。狙ったところに投げるのはなかなか難しいようで、思うように点数が重ねられない中、ファインプレーが飛び出すたびに、相手チームからも声が上がります。「試合は練習よりも熱が入る。やっぱり対戦しないとうまくならないね」と参加者は話します。

閉会式で、上位入賞を果たしたチームに景品の贈呈が行われ、記念撮影を行いました。再戦を約束して、白熱した大会は幕を閉じました。

▲最後には3団地の皆さんで記念撮影！

団地対抗！ Molkky Tournament in 奈良

📍 平城第2、中登美第3、
奈良学園前・鶴舞(奈良市)

さまざまな団地で行われたイベント活動をお知らせします。



▲大学生のお姉さん・お兄さんが丁寧に教えてくれました

4月24日、集会所前の植栽帯を活用して「みんなでつくろう たのしい広場」を開催し、住民の方や大阪公立大学の園芸サークルに所属するボランティアの学生さんと一緒に花壇づくりを行いました。まずは雑草を引き抜き、根も念入りに取り除きます。学生さんが子どもたちに土の掘り方を教えている姿もあり、皆さん、おしゃべりしながら楽しそうに作業していました。「前から気になっていたので、きれいにすると手伝いたいと思って参加しました。土をいじるのも久しぶりなので楽しい」と話してくれた参加者も。

草刈りの後は、土を入れて、花の苗や子どもたちが作った種団子を植えます。種団子から咲く花の種類は秘密だそうで、どんな花が咲くのかを楽しみにしながら、笑顔で解散しました。「住民の皆さんと一緒に作った花壇が、地域の皆さんの目を楽しませ、会話が生まれるような憩いの場になってほしい」とURの担当者は話しています。



▲肥料を練りこんでお花の種をまぶした「種団子」を作っています



▲スパイスカレーの調理キットなども販売

5月22日、晴天のもと、平城第2の集会所前グラウンドで「つながるマルシェ」を開催しました。URでは「つなぐ・つながるプロジェクト」として、都市と人をつなぐ新たな価値を創造することを目的に、各地でイベントを行っており、今回は奈良・大阪のパンやコーヒー、クラフトビールに加えて、鳥羽市(三重県)や黒潮町(高知県)、津山市(岡山県)など、日本各地の特産品を販売するブースが出展しました。

地元野菜を使ったメニューの試食会に行列ができ、提供されたトマトスープを口にしてその味いに驚く家族連れも。近鉄の鉄道グッズ販売ブースに男の子が楽しそうに並び、干物やのりなど海産物を使用した特産品を並べるブースで、主婦の皆さんがスタッフから熱心に商品の説明を受けていました。

塗り絵のワークショップや写真撮影コーナーなどにもぎわい、子どもから大人まで楽しい思い出ができた1日となりました。



▲行楽日和ということもあって、団地外からも多くの方が訪れました

生活支援アドバイザーを訪ねて

団地暮らしのパートナー

第16回 西大和片岡台(奈良県北葛城郡上牧町) 山下 紀子さん

幅広い世代が参加できる緩やかな交流を



住民の皆さんが普段作っているレシピを窓口で配布中です！

2021年10月に着任してから、少しずつ皆さんとお話する機会も増えました。安心コールなどの時に「話したら元気が出てきた」と言ってもらえて、とてもうれしく思っています。交流イベントは高齢の方が対象となることが多いですが、さまざまな方が暮らしているので、多世代や地域、国際交流など幅広く参加できる内容にするように気を配っています。また、自宅でゆっくりと過ごすのが好きな方に向けて、脳トレなど実施。さらに家庭料理のレシピなどを募集して、窓口で配布して、気軽に交流を持てるようにしています。皆さんのライフスタイルに合わせて関わっていきたく思っているのも、いつもふらっと管理サービス事務所に立ち寄ってください。

写真で案内します！

気ままに 団地ナビ

vol.9

「うちの団地のココが好き」を、一緒に歩いて教えてもらいました。

武庫川在住9年 N.M.さん

Ambassador



武庫川(兵庫県西宮市)

ACCESS

阪神武庫川線「武庫川団地前」駅から徒歩約5分、または阪神本線「甲子園」駅から阪神バス約12分「武庫川団地中央」または「武庫川団地南」下車徒歩1分

とにかく敷地が広い武庫川団地。敷地内に公園がいくつもあって、緑がとっても多いんです。散歩コースも整備されて、住んでいるだけで健康になれるそうです。



高層棟や海側の棟からは六甲山や瀬戸内海がよく見えます。

募集中!

お住まいのお団地を紹介したい方は、7ページ下部のあて先に「③好きな場所とその魅力」を記述してご応募ください。

団地テナント 気になるお店

唐揚げ屋 どん鶏 住吉(大阪市住之江区)

コスパ抜群! 揚げたてがおいしいお弁当

「唐揚げ屋 どん鶏」は3月にオープンしたテイクアウト専門の唐揚げ店です。明るく清潔感のある店内は食欲をそそるおいがたによります。自慢のメニューは手作りの秘伝もみダレを使った唐揚げ(モモ1個117円、ムネ1個106円。いずれも税込)。小麦粉不使用でグルテンフリーの衣は軽やかでジューシー、一口かじるとしょうゆの味わいが口いっぱいに広がります。自家製のタルタルソースを使ったチキン南蛮も人気。それぞれお弁当が用意されており、夕方から夜にかけて地域の方が仕事帰りに夕食を買い求めます。

「地域の皆さんに愛されるお店にしたい」と話すのは店長の吉田さん。毎日買い物をしてくれる方や下校時に必ず手を振ってあいさつをする小学生たちもおり、ファンは日に日に増えています。住吉団地居住の方に限り、1000円以上購入すると揚げたてを自宅まで届けるサービスも展開中です。



① 大ぶりの唐揚げがたっぷり入ったお弁当が人気。② 明るく快活なスタッフさんがお出迎え ③ インパクト大のメニュー看板が目印！

SHOP
INFO

📍 大阪府大阪市住之江区粉浜西3-1-13 ☎ 06-6671-6111 🕒 11:00～20:00 📅 日曜
🚶 南海本線「粉浜」駅から徒歩8分、またはOsakaMetro四つ橋線「玉手」駅から徒歩約10分

心ほっとPark

「まど」編集部に寄せられたお便りから、心温まるエピソードをお届けします。8月号のテーマは「団地の夏」です。

毎年8月15日に開催される高円山での奈良大文字送り火をベランダから眺めています。点火から大の字が見えだし、少しずつ消えてゆくまで楽しめます。(富雄 K.I.さん)

毎年団地で夏祭りをやっています。焼きそばやイカ焼きなどたくさん模擬店も出るので恒例行事で、いつも楽しみにしています。コロナでここ何年か開催されていないので、今年はどうなるだろうなあ、参加したいなあ。(森之宮 S.K.さん)

募集中!

10月号テーマ「ご近所づきあい」、12月号テーマ「団地のお正月」です。応募方法は7ページ下部をご覧ください。